



金武町議会報

きんこく

第142号

発行：平成27年9月1日

均 霈



町が金武町商工会へ管理を委託している「金武町研修施設」

主な内容

- 一般質問..... 2～14P
安富信武／安富朝広／大城一之／崎浜秀幸／池原政文／外間慎仁
仲間昌信／嘉数義光／仲間政治／伊芸政男／大城政光／与儀実栄
吉野 潤
第3回定例会議決結果..... 15P
第2回臨時会・第4回臨時会..... 16P

金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp>

平成27年第3回 定例会

一般質問

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



安富信武 議員

ギンバル跡地の温泉施設

温泉施設の供用開始は

町長 海岸整備事業の動向にあわせ、実施設計を行うことを確認している

安富議員

町が実施した温泉掘削工事で、温泉が湧出したことが報道された。温泉の掘削状況と今後の活用及び運営計画は。

仲間一町長 平成26年3

月から27年3月まで、掘削工事を実施した。深度15

01mまで掘削し、34度の温泉が毎分400リットル湧出している。泉質は、中性ナトリウム、塩化物強塩温泉である。

温泉の活用及び運営計画については、今後、施設の規模決定や建設に係る概算費用の算出、周辺施設と連携した温泉施設の有効的活用の検討並びに管理運営について、基本計画を策定する。

安富議員

温泉施設の使用開始はいつ頃か。また、供用施設の工事は、予定どおり進んでいるか。

町長

供用開始及び工事については、現在、トロピカーナ・ランド・デベロッ

プメント社（マレーシアの不動産開発企業）において造成工事や建設基本計画が完了している。今後、海岸整備事業の動向にあわせて実施設計に入ることを確認している。

安富議員

議会産業建設委員会において、県内2カ所の温泉施設の視察調査を実施した。北谷町では、26年度実績で、29万人余り、豊見城市では18万人余りが利用し、住民に利用させつつ、観光資源として活用している。本町においては、どのような活用方法で町民への提供を考えているか。

宮里安秀基地跡地推進課長

町民が癒しの共有できる場として、また、観光客も誘致しながら町の活性化につながるような施設を整備したいと考える。

金武地区公園 (陸上競技場西側)

遊具選定等を

決定した経緯は

町長 女性によるまちづくり提言委員会に諮り決定した

安富議員

金武地区公園に設置された遊具の利用状況と遊具の選定や年齢設定はどのように決定したか。

町長

遊具設置後、休日などに多くの親子が利用しており、平日においても町内外の保育園や幼稚園、小学校等の遠足の場としても利用されている。遊具の選定や年齢別の設定については、女性による



金武地区公園に設置された遊具

まちづくり提言委員会に諮り、他市町村の公園等の視察を行った結果、現在設置している児童用の遊具を先に設置することとなった。安富議員 以前設置していた鉄棒などは健康増進のために活用されていた。今後、鉄棒の設置予定はあるか。

町長

陸上競技場内に設置していた鉄棒は、老朽化に伴い撤去しており、今年度内に再設置の予定である。

安富議員

以前設置されていたもので、4人が自転車で回るような乗り物がとても人気があった。新たに設置する際は、そういうものやブランコなど、子どもたちが遊びやすいものなどを調査し、取入れる考えは。

宝正徳建設課長

提言委員会からは、3歳から6歳児向けの遊具や休憩所設置の要望もあった。再度県内の状況調査を行い、児童が遊びやすいものを取入れたい。

安富議員 字金武3774番付近は、金武ダム工事の協力のもと、平成21年度から約1年半をかけて埋め立て工事が完了している。今後、生活道路を新設してはどうか。また、公園整備などは計画されているか。

仲間一町長 当該埋立地については、金武ダムの本体工事の際に発生する残土を活用し、地域住民の生活の利便性向上及び環境の整備

町長 現在、道路新設・公園整備の計画はない

字金武3774番
付近周辺整備



安富朝広 議員

道路新設・公園整備計画は



金武地区の埋立地

を図ってきた。現在、生活用道路の新設計画及び公園の整備計画はない。

安富議員 雨水・下水道整備はなされているか。

町長 下水道整備は実施していない。雨水については、埋立地の表面に簡素な素彫り側溝を設置し、対策を講じている。

安富議員 住民の方々から、パークゴルフ場を整備して欲しいとの要望もあるが。

安富相昇企画課長 地権者や金武区から活用についての要望はない。要望があった際には、道路、上下水道、

排水などのインフラ整備について意見交換を行いたい。

安富議員 この件については、北部ダム事務所、金武町、地権者の話合いの中で、埋立てを決定した。公式なものではないが、埋立て後の要望も地権者から挙がっていた。今から計画をしなければ、10年、20年と放置され、周辺住民に迷惑を掛けることになりかねない。

町長 住宅用地として提供できるよう、町がインフラの整備を行う計画があるか。

企画課長 地権者や金武区、並里区、中川区と話し合いを行い、今後の整備について考えたい。

町長 町が管理している橋梁は、町道で16橋、農道で11橋の合計27橋である。町道の維持管理及び長寿命化修繕計画については、道路法に基づき5年に一度の点検と、平成23年度に策定した長寿命化修繕計画を踏まえ実施する。農道については、今後、長寿命化計画の策定を行うとともに、道路法に準じた維持管理を含め、適正な維持管理を図る。

長寿命化修繕計画

道路の維持管理計画は

町長 長寿命化修繕計画を踏まえ実施する

安富議員 本町が管理する橋梁の数はいくつか。また、維持管理計画と長寿命化修繕計画について伺う。

町長 町が管理している橋梁は、町道で16橋、農道で11橋の合計27橋である。町道の維持管理及び長寿命化修繕計画については、道路法に基づき5年に一度の点検と、平成23年度に策定した長寿命化修繕計画を踏まえ実施する。農道については、今後、長寿命化計画の策定を行うとともに、道路法に準じた維持管理を含め、適正な維持管理を図る。

中で補修等を要する箇所はあったか。

宝正徳建設課長 これまで補修を要するものはない。

安富議員 従来の対処療法型の場合に見込まれるコストが17億円であることに對し、損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う予防保全型への転換を図った場合は、4億円程度のコストが見込まれている。13億円のコスト削減効果が期待されるが、今後の取組みは。

建設課長 23年度に策定した長寿命化計画に沿って調査等を実施する。

安富議員 建設から40年近いものが大半を占めているが、これまで調査を行った



大城 一之 議員

金武ダム

ダムまつりの開催は

町長 平成28年2月6日
開催予定である

大城議員

金武ダム建設に伴う町などからの要望事項について、平成18年8月に億首ダム本体工事に関する覚書を締結し、国・県・町・水系三区（中川区・並里区・金武区）で構成する六者連絡協議会において協議を行ってきた要望事項の内容と実施状況について伺う。

仲間一町長

金武ダム建設に係る要望事項については、

ダム堤体周辺整備やかんがい排水事業、金武公会堂前広場整備、大川児童公園せせらぎ整備、中川近隣公園舞台整備など53事業が出され、そのうち34事業が既に完了している。残り19事業については、継続して実施する。

大城議員

金武ダムまつりの実施や今後のダム側との連携について伺う。

町長

ダム周辺整備地域の方々が自然に親しめる機会づくりを目的に、平成28年2月6日に第1回金武ダムまつりを開催し、町花の桜の植樹や遊覧船でのダム



金武ダム

湖面遊覧、ダム施設内見学等を予定している。

今後の連携については、六者連絡協議会で協議された要望事項の実現、ダムまつり実行委員会と連携し、地域の活性化が図られるよう取組む。

青少年育成

中学生の自転車危険行為は

町長 毎年クリスマスに改造自転車で走る行為がある

大城議員

2015年6月1日、道路交通法の一部が改正され、自転車の取り締まりが強化された。中学生による自転車危険行為の現状とその対策について伺う。

比嘉貫一教育長

中学生による自転車危険行為については、クリスマスに複数名が自転車改造し、国道を集団で走る行為が毎年問題となっている。その対策と

健康カレンダー

誤りの内容は

町長 旧暦の日付などに誤りがあった

大城議員

4月に配布された健康カレンダーの一部に誤りがあったが、その内容と誤りの原因、今後の対策について伺う。

町長

健康カレンダーについては、印刷前の最終確認が不十分であったため、一部に誤りが生じている。その内容は、平日の朱書き表記や旧暦の日付、大安、赤口など六曜の一部である。誤りの確認後、各世帯へ正誤表及び修正シールを配布することで対応した。

今後は誤りがないよう、確認を徹底する。



議員 幸秀 浜崎

基地問題

オフリミッツの恒久化を
求める考えはあるか

町長 県内外の状況をみて
対応したい

崎浜議員 昨年12月にリバ

ティール制度を大幅に緩和して
から、米軍による酒気帯
び運転や住居侵入、強盗、
傷害事件等が相次いでいる。
日米関係機関では、事件・
事故防止のためのワーキン
グチームを設置しているが、
その効果がみえない。実効
性のある対策として、オフ
リミッツの恒久化や基地外
で生活することへの制限を

求める考えはあるか。

町長 仲間一町長 町はこれまで

米軍人・軍属における事
件・事故の未然防止を図る
ため、キャンペーン・ハンセン

に配属される新兵に対し講
話を実施している。今後も
関係機関と連携を図りなが
ら、事件・事故の未然防止
に努める。

オフリミッツの恒久化や
基地外で生活することへの
制限を求めることについて

は、県内外の状況をみなが
ら対応したい。

崎浜議員 事件・事故の被

害者に対する補償制度につ
いて、日米両政府に求める
考えはないか。

町長 補償については、

被害者が沖縄防衛局に損害
賠償請求を行い、沖縄防衛
局と在日米軍で詳細調査及

び損害賠償金の算定を行っ
た後に、日米で協議が行わ
れる。その後、被害者に対
し賠償金の提示及び支払い

が行われることとなる。

町としては、被害者へ早急
に完全補償ができるよう努
める。

崎浜議員 米軍のヘリ訓練

が民間地上空で行われてい
るが、飛行ルート及び訓練
時間の制限はあるか。また、
米軍との基地使用協定は結
ばれているか。

町長 米軍ヘリの飛行

ルートについては、人口密
集地域及び学校、病院等の
上空を避け、可能な限り水
上を飛行することとなつて
おり、騒音防止協定に基づ

き午後10時から午前6時ま
での間は飛行時間が制限さ
れている。遵守されていな
い場合は、沖縄防衛局に対
し騒音防止協定の遵守を申
し入れている。

本町と米軍との基地使用
協定については、結んでい
ない。

温泉活用

ギンバル跡地の
施設との関連は

町長 医療施設やホテル等
の利用者を誘導でき
るよう検討する

崎浜議員 温泉施設につい
ては掘削作業が完了し、町
民の関心が高まっている。
ギンバル訓練場跡地に整備
された他の施設との関連は。

町長 施設規模の決定や
建設に係る概算費用の算出、
周辺施設と連携した温泉施
設の有効活用の検討並びに
管理運営について策定を行
う。

医療施設やリハビリ関係
施設、ホテルやスポーツ施
設等の利用者を誘導できる
よう、基本計画の中で検討
する。

赤土流出防止対策

赤土流出の防止対策は

町長 赤土流出防止対策の
指導強化を図る

崎浜議員 本町の赤土流出
防止対策を伺う。

町長 赤土の流出は、梅
雨時期や台風時の豪雨によ
り、産業開発地域や土地改
良地域等から発生している。
住民生活課や建設課、産業
振興課に対策を講じるよう
指示している。赤土の流出
を抑制するため、原因箇所
を特定し、事前防止を図る
とともに、事業開発地域で
の対策確認及び土地改良事
業等での流出防止のための
植栽を進め、金武町赤土流
出汚染防止対策協議会から
の意見を反映させ、赤土流
出防止対策の指導強化を図
る。



池原 政文 議員

下水道事業

並里・金武地区農業集落
事業の供用開始は

町長 平成28年度から一部
供用開始となる

池原議員 家庭から発生す

る生活雑排水を処理し、生
活環境を快適にするととも
に、河川や海の自然環境の

保全に寄与するため、並
里・金武地区において農業
集落排水事業が進められて
いるが、供用開始の時期は。

また、課題等はあるか。
中間一町長 平成19年度か

ら事業を進めており、平成
28年度に並里区を中心に計

画人口の約33%の一部供用
開始を予定している。全面
供用は、平成30年度の予定
である。

供用開始に伴う課題につ
いては、加入率の向上であ
ると考える。

池原議員 当該事業におけ

る排水設備や使用心得の件
などに関し、住民への説明
は十分に行われているか。

町長 両区を対象に、8

月頃に開催する予定である。
その中で、排水設備に係る
手続きと費用、使用者の管
理義務、使用料等について

の説明を行い、町広報誌や
ホームページによる周知も
あわせて行う。

池原議員 使用者は排水施

設の機能維持に障害となる
塩酸、雑用紙、油等を流し
てはならないという管理義
務がある。各区班別に説明

会を実施し、利用心得を徹
底すべきと考えるが。

安富祖勸産業振興課長

農業集落排水への接続の説
明と利用者の注意事項につ
いて丁寧の説明し、理解を
得たい。

農業用水の安定供給調査

親田原・ウフブチャ原の

安定供給は

町長 加圧ポンプと配管の
整備を行うことで安
定供給が図られる

池原議員 平成26年度予算

において、オヤタバ（親
田原）ウフブチャバルの水
田地域への農業用水の安定
供給を図るための整備設計

業務に係る費用が計上され、
全体的に調査の中で明らか
にして対応したいとの答弁
があったが、その結果と今

後の取組みを伺う。

町長 伊芸地区水田地域

調査については、平成26年
度に親田原、ウフブチャ原
の約6ヘクタールの水田へ
農業用水の安定供給を図る

ため、かんがい方式の検討、
水利計算、整備費や維持管
理費の算定等を行った。そ
の結果、加圧ポンプと配管
の整備を行うことで、安定
的な供給が図られるものと
なっている。

今後は、区や受益者と維
持管理面等の協議を行いな
がら、実施設計、施設整備
に向けて取組む。

ギンバル開発計画

ビーチの整備は

町長 利用者や規模算定を
行っており、27年度
には予備設計を実施

池原議員 ギンバル訓練場

跡地の開発計画は、多くの
町民が期待し、注目してい
るが、ホテル及びビーチ整
備の進捗状況について伺う。

町長 ホテル建設につい

ては、トロピカーナ・ラン
ド・デベロップメント社に
おいて造成工事や建設の基

本設計が完了している。

海岸整備については、平
成26年度に沖縄県の海岸整
備検討業務で、ビーチの利
用者数や規模の算定を行っ
ており、平成27年度には予
備設計を実施し、その後、
実施設計に取組む予定を確
認している。
町の事業として、背後地
における道路認定及び周辺
整備等を行う予定であり、
県と連携しながら取組む。



外間 慎仁 議員

子どもの貧困対策

教育の支援は

町長 就学援助費等を支給している

外間議員 2014年8月、子どもの貧困対策大綱が閣議決定され、貧困の世代間連鎖を断ち切るという基本方針を掲げ策定された。全国で6人に1人が貧困に直面する状況であり、本町における教育支援はどのような施策があるか。 中間一町長 教育の支援については、生活保護法に規定される要保護及びこれに

準ずる者の世帯の児童・生徒に対し、就学援助費を支給している。また、特別支援学校へ通学する児童・生徒に対しては、通学費を支給している。その他にもバス通学する中学生への定期券の支給、給食費の3人目以降の無料化、幼稚園保育料、預かり保育の無料化、受験生支援教室を実施している。

町長 保護者に対する就学援助や経済的支援は。 外間議員 保護者に対する就学援助については、雇用創出支援については、雇用創造協議会による資格取得やスキルアップのための講座、求職者に対する合同企業説明会の開催、ハローワークによる求人募集の案内を実施してきた。

働く親や片親世帯への支援として、保育所への優先入所や子育て家庭支援事業、放課後児童健全育成事業を実施している。

公共施設のバリアフリー化とユニバーサルデザイン

公共施設のトイレは、障が者が利用しやすい状況になっているか

町長 未整備施設の整備と既存トイレにオストメイト等を設置し、機能強化を進める

外間議員 平成18年12月、バリアフリーに関する法律が施行され、本町の公共施設もバリアフリー化が進んでいるが、障がい者にとって利用しやすい状況となっているか。

町長 多くの町民が利用する役場や公民館、アクティブパークや伊芸海浜公園等に障がい者が利用しやすい多目的トイレを設置している。今後は金武町身体障害者福祉協会の意見を聴しながら、未整備となっている施設の整備と既存トイレにオストメイト等を設

置する機能強化を進める。 外間議員 イベントや憩いの場として多くの方が集まる場所におけるバリアフリー化、ユニバーサルデザインの現状は。

町長 屋嘉地区公民館の屋外多目的トイレと並里地区公民館にスロープと多目的トイレの整備を行い、バリアフリー化を進めている。今後もバリアフリー化、ユニバーサルデザインに配慮した施設整備を推進する。

イメージキャラクター 金武タム君の今後の活用

タム君を活用したPRは タム君の着ぐるみが、各種イベント等へ参加する

外間議員 昨年7月、本町のイメージキャラクターとして『金武タム君』が決定し発表されたが、今後の活用について伺う。

町長 タム君の活用については、役場から発送する封筒、職員の名刺などへ掲載し、PRを行う。また、タム君の着ぐるみが町内外における物産販売や各種イベント等へ参加し、幅広くPRを行う。

※オストメイトとは、人工肛門・人口膀胱を装着して日常生活を営んでいる人。 ※ユニバーサルデザインとは、文化、言語、国籍の違いや障がいの有無、老若男女にかかわらず、全ての人が利用できるようなデザインにすること。

児童用横断歩道橋の設置



仲間昌信 議員

登下校時の車両往来が激しいことから、嘉芸小学校前に歩道橋を設置しては

町長 幼稚園・保育所の移設により、校門付近の混雑は解消される

中間議員 嘉芸小学校は登下校時に車両の往来が激しく、その危険性はPTAや地域住民からも指摘がある。交通安全対策や津波の避難経路などの観点から、児童用横断歩道橋の設置に向け、国土交通省などに要請する考えはあるか。

中間一町長 防災対策として、保育所と幼稚園を山手

側に移設する計画を推進している。嘉芸小学校は現在、保育所、幼稚園、小学校に通う園児や児童の送迎及び教職員の通勤に係る車両等で混雑している状況である。幼稚園、保育所が移設されると、小学校正門付近の混雑した状況は解消されると見込んでいる。

中間議員 嘉芸小学校前の通りは、事故が多く発生している。県外では児童数名の列に車が突っ込み、重傷や死亡事故も発生している。行政はどのように捉えているか。

町長 嘉芸小学校の校門前で児童とともにあいさつ運動を行った。その中で、6年生のメンバーが横断歩道の両サイドに分かれて下級生の横断を指導している光景を目にした。すごく素敵な校風であると思う。その場所に立体歩道橋をつくるのが即交通安全につながるかという疑問もある。国道の道幅が狭く、立体歩道橋に上るより、そのまま横断をしたほうがいいと考えられる。施設移設後に生じる交通体系も見ながら対応したい。

ヒルトンホテルの建設

ホテル建設の進捗状況は

町長 造成工事や基本設計を完了している

中間議員 ヒルトンホテルの着工時期及びその進捗状況について伺う。

町長 現在、造成工事や建設の基本設計が完了しており、今後、海岸整備事業の動向に合わせて、実施設計に取組むことを確認している。

中間議員 ビーチ整備や岩礁破碎について、漁業組合への説明は行われているか。

宮里安秀基地跡地推進課長

地域医療施設

2014年4月〜2015年6月までの行政行動は

町長 新たな管理運営候補者の面談等を実施し議会へ提案を行った

中間議員 地域医療施設については、町民の最大の関心事である。過去の検証及び2014年4月から2015年6月までの行政行動について伺う。

町長 医療法人ほくと会に対し、平成26年4月30日に地域医療施設の開業に向けた取組み状況報告を求めたところ、7月中に開業できるとの回答を得たが、県の業務改善指導が行われて

いる状況があり、開業に至らなかったことから、同年9月定例会において、新たな医療法人を模索する方針を示した。

同年10月にほくと会との契約を解除し、27年3月までの間、県内外14の医療法人や医療機関に管理運営の打診を行ってきた。4月以降は、その中から管理運営の意思を示した候補者の面談等を実施し、6月5日の臨時会で管理運営者に関する議案を提出。現在は特別委員会による継続審査となっている。



嘉数 義光 議員

温泉の活用

将来ビジョンは

町長 町民や観光客の誘客を図り、活性化を目指す

嘉数議員 ギンバル訓練場跡地に温泉掘削工事が完了し、豊富な湧出が確認された。町民を対象とした具体的な活用計画はあるか。また、将来ビジョンについて伺う。

仲間一町長 温泉施設については、今後、施設規模の決定や建設に係る概算費用の算出、周辺施設と連携した温泉施設の有効活用の検討並びに管理運営についての基本計画を策定する。将

来ビジョンとして、癒しの場となる温泉施設を整備し、町民や観光客を対象として誘客を図り、町の活性化を目指す。

嘉数議員

町営プールや福祉センター等で、出張足湯体験等の温泉イベントを実施してはどうか。

町長

温泉センターが整備されるまでの間、町民にどのような形で利用してもらうかについての議論を行っている。いろいろな意見を取入れながら、いち早く町民が体験できるような方法を考えて実施したい。

放課後児童健全育成事業

各区に運営を委託する

考えはないか

町長 各区公民館、教育委員会と連携し、検討する

嘉数議員

27年度から子ども・子育て支援新制度が施行され、内閣府は放課後子

ども総合プラン事業で文部科学省と厚生労働省の事業の一部一体化を進めている。これまで金武町社会福祉協議会に委託をしていた放課後児童健全育成事業は、その目的・趣旨から適切な遊び及び生活の場を与え健全な育成を図るものとされ、教育プランを組めなかった事実がある。社会福祉協議会ではなく、各区公民館に委託先を変更する考えはないか。

町長

現在、支援員に2日間の講習を実施し、受入体制を整え、事業を実施している。今度、新たな制度に基づく放課後児童健全育成事業を実施する場合は、県が実施する研修に参加する必要があると考える。

「町民の声」への対応

声を寄せた方への報告は

町長 本人へ結果報告を行っている

嘉数議員 各課に「町民の声」が届いていると思うが、本人への結果報告は行われているか。

町長 「町民の声」については、役場、保健福祉センター、各地区公民館へご意見箱を設置し、意見を募っている。結果報告につ

いては、匿名の場合を除き、本人へ報告を行っている。町民から受理した要望書については、町長決済を受け、その後担当課にて対応している。今後は要望や苦情に対し、真摯に対応できる体制を構築するとともに、広報等により結果報告を行う。



仲間 政治 議員

地域医療施設

開院できなかったことにより町に発生した損失に対する法的措置は

町長 顧問弁護士と相談し対応したい

仲間議員 地域医療施設の維持管理に要した費用は。

仲間一町長 平成26年11月から平成27年6月までの維持管理費用として、約7200万円である。

仲間議員 開院できなかったことにより町の損失が発生しているか伺う。また、損失の原因が相手方にあるならば、法的措置をとる用

意はあるか。

町長 平成26年11月から医療機器等の維持管理を町が行っており、管理に係る経費が発生している。町の損害に関する法的措置については、弁護士と相談しながら対応したい。

仲間議員 町はほとと会が運営する北部病院が健全であると公言してきたが、現在も認識は変わらないか。

町長 地域医療施設の管理運営者については、医療法人ほとと会から提出された3期分の決算報告書に基づいて選定を行った。ほとと会が業務及び会計が法令や定款等に違反していることにより、運営が著しく適正を欠いているということ、沖縄県から指導を受けてきたことにより開業に向けた手続きを行うことができなかった。ほとと会の運営の適正を把握できなかったことについては、行政の限界

を感じている。

仲間議員 開院できなかったことは、担当した町職員の見識のなさが影響しているかを検証する必要があると思うが。

町長 開院できずに維持管理に伴う予算を計上しなければならなかったことや診療を心待ちにしている町民に対し、責任を感じるところである。行政のやるべきこととして、新たな医療法人により一日も早い開院に向け取組む。今後の事業執行については、全庁的な議論を行い、関係課による連携を図りながら体制の強化に取組んでいる。町民に対し、町の事業に関する情報公開に努め、町民の意見も積極的に取入りたい。

仲間議員 診療科目と組織体制は、従前と変わらないか。地域医療に対する町のコンセプトを伺う。

町長 地域住民の健康維持・増進を目的として、内科、婦人科、眼科、放射線科、健康診断、19床を備えた地域医療施設を目指している。新たな医療法人は、当初計画された診療科目を踏襲したうえで、医療施設を安定的に運営する手法として、新たに特色ある健診及び治療行為を取入れており、自由診療として健康診断や人間ドック、治療検査試験、免疫治療、遺伝子治療、放射線治療を実施する予定である。

仲間議員 新たな契約相手として医療法人及び株式会社を予定しているようであるが、その真意を伺う。とりわけ株式会社と医療法人が町を相手として契約の当事者になるのは、後々問題が生じた場合は複雑である。利益を第一目的とする株式会社は、株主への配当が最大の目的であるため、医療法人と一緒に契約す

る予定を排除し、個別契約とするべきではないか。

町長 町は医療施設の管理運営及び開設を行う医療法人とともに、医療スタッフ等の総合的な支援を行う株式会社との3者による協定を予定している。医療法人に対する施設の利用が認められれば、行政財産の使用許可手続きを行い、運用に関する基本協定を策定し、医療法人と株式会社の役割を明確にしたい。

仲間議員 新たな管理運営者による開院の用途は。

町長 現在、議会特別委員会等で審査されている重要な公の施設の長期かつ独占的な利用について承認を得ることができれば、広域医療法人開設許可申請等の各種手続きを含め、3カ月から4カ月後の開院となる予定である。



伊 芸 政 男 議員

屋嘉海浜公園整備

整備の取組み状況は

町 長
国有地であるため、
整備は厳しい

伊芸議員 屋嘉海浜公園の

整備については、平成24年3月定例会において、前町長が「海岸整備事業の背後にある国有地を利用して整備する予定であり、平成17年度に基本設計業務を行っている。しかしながら、国有地内に個人の建物等の一部が27件建てられている状況であり、国と個人との境界が不明確なため、それらを明確にしなければ整備計

画が進まないことから、解決に向け取組む」と答弁しているが、その後の取組み状況について伺う。

仲間町長 屋嘉海浜公園

整備については、整備予定地が国有地であり、海岸保全区域及び港湾隣接地域に指定され、整備が難しい状況である。町としてどのような方法で背後地の整備が可能であるかということについて沖繩県と調整を行っているが、駐車場や構造物の整備はできないとの回答であるため、整備は厳しい状況である。今後も引き続き県と調整を行いたいと考えている。

伊芸議員 国と個人有地との

境界を明確にすることが困難とのことであったが、宅地については、昭和52年の確定測量で明確化されているのではないかと

宝正徳建設課長 確定測量

後の国有地を侵害するかた

ちで建物や塀が建てられている状況である。

伊芸議員 地権者への説明

等はなされているか。

建設課長 国有地を侵害し

ている箇所にポールを立てて、写真等の資料を残して

伊芸議員 いる。

駐車場やトイレなどの整備が厳しいのであれば、せめて道路だけでも整備できないか。

建設課長 町の要望を伝える

るために再度協議し、調整したい。



屋嘉護岸背後地

集落内に遊具の設置を

新たな公園を整備し、

遊具を設置しては

町 長
場所を選定し、公園
整備に取組む

伊芸議員 屋嘉西児童公園

は集落から離れた位置にあり、大人の目の届かない場所であるため、利用する人はいない。木製の遊具は原形をとどめないほど無残な状況になっている。集落内に公園を整備し、遊具を設置する考えはないか。

町 長 屋嘉集落内の新たな公園の整備については、

旧屋嘉区事務所跡地やニイヤ前の広場等の検討や遊具の設置について屋嘉区と調整を行っている。場所が決定次第、遊具を含めた公園整備に取組む。

伊芸議員 ニーヤは、火の

神として祀られたものである。由緒あるこの場所を活

用し、(仮称)ニイヤ公園として、子どもからお年寄りまで楽しく過ごせる憩いの場として整備する考えはないか。

建設課長 屋嘉区との話し合いや県内の遊具の状況等の視察も行い、整備に向けて調整を行う考えである。



大城 政光 議員

生活用道路
基盤整備事業

町道中川1号線と宜野座
村道1号線を結ぶ道路の
新設は

町長 経過地が深い谷間と
なっており、整備が難
しい

大城議員 町道中川1号線
と宜野座村道1号線までの
間は、将来的に住宅整備が
見込まれると予測されるこ
とから、中川区が道路新設
について20年前から要望し
ているが、いまだに計画さ
え示されていない。早急な
対応が望まれるが、所見を
伺う。

仲間一町長 町道中川1号

線と宜野座村城原を走る村
道については、経過地が深
い谷間になっており、整備
が難しい状況である。現在、
当該宜野座村道と隣接する
シナダバル(志那田原)地
区には住宅が立ち並んでい
ることから、生活用道路の
新設について、中川区と調
整を行っているところであ
る。

るので、中川区から要望の
上がっている他の道路の整
備を優先にして整備を行う
考えである。

畜産振興

養豚・養鶏のウインドレス
畜舎の事業導入は

町長 収支及び受益者負担
金等を試算し、関係
農家へ説明を行って
いる

大城議員 中川区はここ10
年間で300人程度、人口
が増えている。ギンバル訓
練場跡地に様々な施設が整
備され、そこで働く人たち
も中川区において居住する
ことも想定される。その地
域を整備することが町の努
めであると考えている。一辺倒
の答弁だけでなく、対策を
講じるべきではないか。

大城議員 養豚・養鶏のウ
インドレス畜舎について、
町が積極的に国・県に働き
かけることで、地域の環境
改善につながると考えるが、
所見を伺う。

宝正徳建設課長

当該シナ
ダバルについて、中川区か
らの要望はない。当該地に
ついては、谷間が深く道路
新設には多額の経費を要す

いくこととしている。事業
導入に向けた国・県への手
続きについては、関係農家
の要望を踏まえるとともに、
補助要件等が整い次第、推
進したいと考える。

大城議員 国の交付金や町
の予算等も含めたシミュ
レーションは進んでいるか。

安富祖勸産業振興課長

養豚・養鶏それぞれの整備
費や補助率等も含めた受益
者負担分で、公庫からの借
入額や利益率、返済額など
諸々の項目を提示し、関係
農家へ説明を行っている。
現状の補助率ではまだまだ
受益者負担が高いというこ
とで、なかなか事業導入は
厳しいという話を伺ってい
る。

学校の安全対策

嘉芸小体育館の建替は

町長 平成33年頃を予定

大城議員 嘉芸小学校体育

館の外階段は、コンクリー
トが剥げ落ち、錆びた鉄筋
がむき出しになっている。
階段はひび割れも多く建替
えが必要と思うが。

町長 町では昭和56年以

前に建築された学校施設の
耐力度調査を行っており、
調査の結果に基づき構造的
に弱い建物から計画的に改
築を行っている。嘉芸小学
校体育館についてもその計
画に沿って、平成33年頃に
建替えを行う予定である。
コンクリートの剝離やひび
割れが激しい部分について
は、補修に取り組む。

埋立地の活用



与儀実栄 議員

今後の活用計画は

町長 地権者等の意見を
拝聴したい

与儀議員 金武区イリウス
クミバル(西塩汲原)の埋
立地の埋め立て面積と地権
者数について伺う。

仲間一町長 埋め立て面積
は、1万4733㎡、(4
456坪)、地権者数は26
名である。

与儀議員 当該埋立地は、
地盤が落ち着くまで住宅な
どの建築物や構造物を建て
ることは難しいと考える。
しかしながら、面積も広く、

金武区並里区の
水道水低硬水化

低硬水化に向けたアン
ケート調査の計画は

町長 アンケート調査の
実施予定はない

与儀議員 水道水は厳しい
基準を設けて浄水処理を
行っているため、安全性が
高く、いつでも安全・安心
な水道水が供給されている。
なおかつ、美味しい水とい
うことであれば申し分ない

安富相昇企画課長 個人有
地であり、町での積極的な
活用は難しい。町ができる
ことと地権者、金武区がで
きることを整理し、活用に
ついて話し合いを行いた
いと考える。

町長 平成26年度の金
武・並里地区の総配水量が
119万3711m³である。

スポーツ競技力の向上

町陸上に70歳以上の
100m種目の導入は

町長 各区スポーツ振興会
等と相談を行う

与儀議員 各球技において
は、国頭郡大会で優勝する
などの活躍がみられる反面、
陸上競技はまだまだ努力を
要する。町陸上競技大会に
70歳以上の100m種目を
導入する考えはないか。

比嘉貴一教育長 現在、町陸
上競技大会の種目は、国頭
郡陸上競技大会及び県民大
会の競技種目に合わせて開
催している。70歳以上の1
00m種目の導入について
は、各区スポーツ振興会等
と相談を行う。



地域医療施設

臨時会で議案が採決に至らなかったが、率直な意見は

町長 引き続き可決していただくよう努める

吉野議員 ギンバル訓練場跡地利用計画として、町が進めてきた医療施設について、6月5日の臨時会で重要な公の施設の長期かつ独占的な利用についてという議案を提案したが、採決に至らなかった。その件について、率直な意見を伺う。
仲間一町長 この議案については議員へより理解を深

めていただくために、全員協議会を設けながら進めてきた。結果として採決に至らず、特別委員会へ付託されることとなったが、引き続き可決していただけるよう努める。

吉野議員 議会の理解が得られず採決に至らなかったことの原因とその検証はなされているか。

宮里安秀基地跡地推進課長 採決に至らなかったことについては、執行部の説明不足もあったと感じている。今回の管理候補者の件については、営利企業と医療法人と町の3者で協定を結ぶ予定となっていたが、担当課としても情報収集なども行いながら進めてきた。資料の収集などもできない部分があり、その辺に関しては今後も引き続き努力をしたい。

吉野議員 6月定例会ではなく、あえて臨時会を招集

して議案を提案した理由を伺う。

町長 3月の予算審議の中で、当該医療施設に係る維持管理費等については、6月末までの附帯決議の中で進めてきた。そのような中で全員協議会を開催し、一日も早い開業のために臨時会を招集した。

吉野議員 町長は3月定例会において、7月1日の開業を目指し、管理運営ができる医療法人を模索すると決意を述べていた。今日までに新たな医療法人等を模索するうえで、どのような行動をとってきたか。

町長 4月以降、管理運営について意思表示のあった候補者の事業計画等の検証並びに新たな医療法人の面談を行ってきた。また、施設の管理運営及び維持管理に係る医療スタッフの継続的な雇用に関する調整や医療法人の運営に関するク

リニツクの視察を行った。

吉野議員 地域医療施設は現在、医療サポートセンターへ管理委託を行っている。その会社から6名の方が派遣され、施設の管理を行っているが、新たな管理運営法人が決定された場合のスタッフの雇用について、現在派遣されているスタッフを継続雇用する予定はあるか。

基地跡地推進課長 雇用については、新たな管理運営法人が雇用を行うこととなつているが、町としては、現在、派遣されている方々について、継続して雇用していきたいと考えている。

吉野議員 施設の維持管理費について6月までの分の予算を計上している。6月中に施設管理運営者が決定できなかった場合、町にどのような影響があるか。

町長 町は7月1日から

新たな法人に行政財産の使用を許可し、施設の管理運営を任せる予定としていた。管理候補者の決定が7月以降になることにより、施設の維持管理費として新たな管理運営者が決定するまでの期間、維持管理費用の負担が発生することになる。

吉野議員 施設の維持管理にかかる費用として2496万円余りの補正予算が計上されているが、その財源は。

基地跡地推進課長 一般財源である。

吉野議員 6月5日の臨時会で議案が可決され、新たな管理運営者が決定されていけば、今回の補正予算は計上する必要はなかったのではないかと。基地跡地推進課長 そういうことである。

平成27年第3回(6月)定例会議決結果

件名	議決結果
平成27年度金武町一般会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
金武町財政調整基金の処分について	原案可決 (全会一致)
平成27年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
平成27年度金武町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
金武町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について(金武町鳥獣被害対策実施隊員)	原案可決 (全会一致)
平成27年度金武町水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
平成27年度金武町有線放送電話事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
平成27年度金武町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
金武町私債権管理条例の制定について	原案可決 (賛成多数)
工事請負契約締結について(金武町防災情報システム整備工事(第3期))	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結について(町道中川30号線整備工事(1工区))	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結について(町道中川30号線整備工事(2工区))	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結について(前田川橋梁整備工事)	原案可決 (賛成多数)
金武町道路線の認定について(町道中川36号線)	原案可決 (全会一致)
物品の取得について(パキューム車)	原案可決 (全会一致)
物品の取得について(パソコン教室用IT備品)	原案可決 (全会一致)

件名	議決結果
物品の取得について(給食運搬車両)	原案可決 (全会一致)
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任 (全会一致)
教育委員会委員の任命について	同意 (全会一致)
「手話言語法」制定を求める意見書	可決 (全会一致)
手話言語法制定を求める意見書の提出を求める陳情書	みなし 採択
議員派遣に関する決議	可決 (全会一致)

平成27年第2回 臨時会(6/5)議決結果

件名	議決結果
重要な公の施設の長期かつ独占的な利用について(金武町地域医療施設)	特別委員会付託

平成27年第4回 臨時会(7/13)議決結果

件名	議決結果
重要な公の施設の長期かつ独占的な利用について(金武町地域医療施設)	修正可決 (賛成多数)

傍聴案内

議会を傍聴してみませんか。
9月定例会は、**9月10日(木)**
開会を予定しております。
※日程は変更になる場合があります。有線放送や町のホームページでご確認ください。
詳細については、議会事務局へお問い合わせください。

26年度傍聴者数

6月定例会	23人
9月定例会	8人
12月定例会	13人
3月定例会	5人
臨時会(2回)	14人
合計	63人

金武町議会事務局 有線放送電話 8-2292 NTT098-968-2292

平成27年第2回臨時会、第4回臨時会

地域医療施設の管理運営者を決定

平成27年第2回臨時会が6月5日（金）に招集され、ギンバル訓練場跡地に整備された地域医療施設について、「重要な公の施設の長期かつ独占的な利用」について、管理運営者として東京都の医療法人社団 ^{りょうしゅうかい} 菱秀会とする議案が提出された。

議案に対し、各議員から施設管理に関する協定が菱秀会、(株)アイロムホールディングス、金武町の3者となっていることなどに関し、様々な質疑がなされたが、本臨時会では採決に至らず、特別委員会を設置し継続して審議することとした。

第3回臨時会閉会后、特別委員会において継続して審査を行い、7月13日（月）に第4回臨時会を招集し、特別委員会審査報告書を本会議へ提出。採決の結果、医療法人社団 菱秀会が地域医療施設の管理運営者として、施設を長期かつ独占的に使用させることを決定した。

詳細については、下記のとおり。

利用させる施設

名称：金武町地域医療施設

位置：金武町字金武10897番地

利用させる団体

住所：東京都新宿区西新宿七丁目5番25号 西新宿木村屋ビルディング2階

名称：医療法人社団 菱秀会

利用させる期間

許可の日から平成37年3月31日まで

議案第34号の原案については、利用させる期間を平成27年7月1日からとしていたが、特別委員会での審査により利用開始予定日を過ぎたため、特別委員会において「許可の日から」として修正を行い、採決の結果、賛成多数で修正可決がなされた。これにより、利用させる期間の開始は、町長が「許可」する日からとなる。

